

発表者ワイプ

飯塚から世界へ

「イイツカ方式」で叶える共生社会



手話通訳
ワイプ

飯塚国際車いすテニス大会

会長 前田 恵理

飯塚国際車いすテニス大会について

- 1985年から続く車いすテニスの世界大会
- 世界4大大会に次ぐグレードのITF「スーパーシリーズ」として位置づけられアジアで最高峰の車いすテニス大会



飯塚国際車いすテニス大会について

- ・ 2018年には、障がい者スポーツで初めて天皇杯・皇后杯が下賜される



飯塚国際車いすテニス大会について

- 大会期間中、延べ2,000人のボランティアで支える「**イイツカ方式**」



@Japan Open

発表者ワイプ

イイヅカ方式による支援①

陸上自衛隊飯塚駐屯地
隊員による選手輸送



学生ボランティア



手話通訳
ワイプ

発表者ワイプ

イイツカ方式による支援②



@Japan Open

学生ボランティアによる会場設営



@Japan Open

手話通訳
ワイプ

飯塚花いっぱい推進協議会による会場美化

発表者ワイプ

飯塚国際車いすテニス大会を通じた ホストタウン交流

①JAPAN OPEN応援フェスでの 南アフリカ共和国コラボ企画



劇団Africaによる公演

手話通訳
ワイプ

飯塚国際車いすテニス大会を通じた ホストタウン交流

発表者ワイプ

①JAPAN OPEN応援フェスでの 南アフリカ共和国コラボ企画



飯塚高校製菓部による
南アフリカモチーフの
お菓子出品

手話通訳
ワイプ

発表者ワイプ

飯塚国際車いすテニス大会 を通じたホストタウン交流

②JAPAN OPEN選手インタビュー



手話通訳
ワイプ

市内小学生の観戦・インタビュー₉

発表者ワイプ

飯塚国際車いすテニス大会 を通じたホストタウン交流

③JAPAN OPEN出場選手と 事前キャンプボランティアスタッフとの交流



手話通訳
ワイプ

日本文化体験

南アフリカ共和国車いすテニス 事前キャンプの取組

- イイツカ方式を伝承すべく、独自で事前キャンプのボランティアスタッフを募集
- 市内外から、ボランティアスタッフが参加



2019年事前キャンプ

東京2020大会後の レガシーとして期待すること

- ・ 事前キャンプの実施
- ・ 飯塚国際車いすテニス大会の継続開催
- ・ 大会時のホストタウン交流の継続



みんなが主役の社会へ



共生社会の実現

